

令和7年度 「上級英語」学習指導計画

学科	商業科・生活福祉科・食物栄養科	コース		学年	3	履修	学校設定科目
教科	英語	科目名	上級英語	単位数	2	時数	70
準教科書名(発行所)	『UNITE 英語総合問題集 STAGE 2』(数研出版)			副教材(発行所)			
目標	「英語コミュニケーションII」で学ぶ内容を更に深化させて、読解力、構文把握力を向上させつつ、他の3技能(聞く・話す・書く)を学習し、進路 志望実現へ向けて、且つ、進路決定後も進学先での授業に対応できる総合的な英語力をつけることを目標とする。						

(注) 評価の観点とは、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	学習内容	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ							
1	4	文型:文の構成要素-5文型	Lesson 1 「カルチャーショック」 とは	文の構成要素-5文型を学習し、文化に関する英文を理解する。	○		○	12						
	5	時制:基本時制、進行形	Lesson 2 アニマルセラピーの 効果	基本時制、進行形を学習し、福祉・医療分野の英文を理解する。										
	6	完了形:現在・過去・未来の完了 形 助動詞:基本的な助動詞、<助 動詞+have+過去分詞>の形	Lesson 3 水中央栽培の先駆者 Lesson 4 ホストファミリーへの メールとその返信	現在・過去・未来の完了形を学習し、産業・仕事分野の英文を理解する。 基本的な助動詞及び、<助動詞+have+過去分詞>の形を学習し、コミ ニケーションに関する英文を理解する。						○	○	○	16	
	7	受動態:基本的な受動態・ 注意すべき受動態	Lesson 5 将棋とチェスの由来	基本的な受動態・注意すべき受動態を学習し、歴史に関する英文を理 解する。										
2	8	不定詞(1):<to+動詞の 原形>の基本的用法	Lesson 6 傘の歴史	<to+動詞の原形>の基本的用法を学習し、発明に関する英文を理解 する。	○		○	14	・単元ごとの 課題 ・口答による 重要事項の 確認 ・授業に取組む 姿勢、意欲、 出欠状況					
	9	不定詞(2):不定詞の意味上の主 語、原形不定詞・完了不定詞 動名詞:基本的用法、動名詞の意 味上の主語・完了動名詞	Lesson 7 教室でのスマートフォ ン 使用 Lesson 8 セルフィーが心にと る影響	不定詞の意味上の主語・原形不定詞・完了不定詞を学習し、テクノ ロジーに関する英文を理解する。 動名詞の基本的用法・動名詞の意味上の主語・完了動名詞を学習し、 心理に関する英文を理解する。										
	10	分詞:形容詞的用法、分詞構文 準動詞のまとめ:不定詞・動名 詞・分詞	Lesson 9 スピーチコンテストの案 内 Lesson 10 生産物の 販売と売り上げ	分詞の形容詞的用法、分詞構文を学習し、学問に関する英文を理解す る。 不定詞・動名詞・ 分詞を学習し、経済に関する英文を理解する。						○	○	○	16	・長期休業中の 課題 ・定期考査・実力 テスト 以上を点数化し、 総合的に評価す る。
	11	比較:原級・比較級・最上級	Lesson 11 外国人観光客の増 加	比較の原級・比較級・最上級を学習し、観光に関する英文を理解する。										
3	12	関係詞(1):関係代名詞 関係詞(2):関係副詞・関係詞の 継続用法	Lesson 12 ナスカの地上絵 Lesson 13 イタリア料理店の広 告	関係代名詞を学習し、伝統・文化に関する英文を理解する。 関係副詞・関係詞の継続用法を学習し、情報伝達に関する英文を理解 する。	○		○	12						
	1	仮定法(1):仮定法過去・仮定法 過去完了 仮定法(2):願望を表す表現	Lesson 14 地震を予知する動物 Lesson 15 キャンパスでの会話	仮定法過去・仮定法過去完了を学習し、災害に関する英文を理解する。 仮定法の願望を表す表現を学習し、学校生活に関する英文を理解する。										
	2													
	3													

70

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・ 小テスト	ノート・ レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	25	20		40	15							100	25
Ⅱ 思考・判断・表現				30			40		30			100	25
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度				15			40	5	30	10		100	50
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												

令和7年度 「英語コミュニケーションⅡ」学習指導計画

学科	全学科		学年	2	履修	必修	
教科	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	時数	105
教科書名(発行所)	『Power On English Communication II』(東京書籍)		副教材(発行所)	『Power On English Communication II スタディノート』(東京書籍)			
目標	①生徒に身近な話題や生徒の知識、教養を広める分野について、異文化の理解や必要な情報を得たり、英語を聞いたり、読解を通して英語の基礎的な理解力を高める。 ②基礎的な文法事項を理解し、単語力をつけ、英文を読み進める力を養う。 ③英語で積極的に自分の考えを伝えるためコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけさせる。						

(注) 評価の観点とは、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	内容のまとめ	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
1	4	[題材内容] ザンビアのバナナの茎から作られるバナナペーパーへの日本の伝統技術貢献に関する講義	Lesson 5 Banana Paper	[言語材料] 関係代名詞(主格), 関係代名詞(目的格), S+seem+to不定詞 [言語の働き] 質問する, 説明する, 理由を述べる, 誘う	○		○	13	
	5	[題材内容] 人間の興味深い行動パターンに関する実験の手順や結果を解説する雑誌記事	Lesson 6 Patterns in Human Behavior	[言語材料] It+be動詞+形容詞+that節, S+V[be動詞以外+C], S+V+O+C[形容詞] [言語の働き] 質問する, 説明する, 発表する, 提案する	○	○	○	14	
	6	[題材内容] プラスチックがもたらす環境破壊に関する論説文	Lesson 7 No Plastic or No Future	[言語材料] 関係副詞where, 関係副詞when, 関係代名詞what [言語の働き] 質問する, 理由を述べる, 描写する, 説明する, 発表する, 報告する	○		○	24	
8	[題材内容] イギリス人ALTIによるフィッシュ・アンド・チップスの歴史と食料資源に関する発表	Lesson 8 Oh My Cod!	[言語材料] 現在分詞の分詞構文, 関係代名詞の非制限用法, 過去完了形 [言語の働き] 質問する, 説明する, 報告する, 発表する		○	○	・授業に取組む姿勢、意欲、出欠状況		
2	9	[題材内容] 世界中の若者の中で人気が出てきているeスポーツの実況中継	Lesson 9 Is E-sports a Real Sport?	[言語材料] S+V[知覚]+O+[現在分詞, 原形不定詞], S+V[使役]+O+C[原形不定詞], S+V+O ₁ +O ₂ [if などの節] [言語の働き] 質問する, 理由を述べる, 意見を言う, 説得する, 発表する	○		○	24	・長期休業中の課題
	10	[題材内容] 写真家ヨシダナギさんに関する雑誌記事	Lesson 10 Being Different Is Beautiful	[言語材料] wish+仮定法過去の節, 仮定法過去のas if節, 仮定法過去のif節 [言語の働き] 説明する, 仮定する, 意見を言う, 発表する, 報告する[言語材料] wish+仮定法過去の節, 仮定法過去のas if節, 仮定法過去のif節	○		○		・定期考査・実力テスト
	11	[題材内容] 2019年に引退を表明したイチローに宛てた、あるチームメイトからの手紙	Optional Reading THANK YOU, ICHIRO	[言語材料] 既習事項 [言語の働き] 説明する, 理由を述べる, 共感する [技能] 筆者の気持ちを追いつながりながら, 必要な情報, 書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 論理性に注意して手紙を読んだ感想を論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	○	○	○	以上を点数化し、総合的に評価する。	
3	1				○	○	○	30	
	2				○	○	○		
	3				○	○	○		

105

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・小テスト	ノート・レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	10	10		60	10		10					100	40
Ⅱ 思考・判断・表現		10		60	10		10		10			100	40
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度	20	10		10			30	10	10		10	100	20
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												

令和7年度 「英語コミュニケーションⅡ」学習指導計画

学科	全学科		学年	2	履修	必修	
教科	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	時数	105
教科書名(発行所)	『Power On English Communication II』(東京書籍)		副教材(発行所)	『Power On English Communication II スタディノート』(東京書籍)			
目標	①生徒に身近な話題や生徒の知識、教養を広める分野について、異文化の理解や必要な情報を得たり、英語を聞いたり、読解を通して英語の基礎的な理解力を高める。 ②基礎的な文法事項を理解し、単語力をつけ、英文を読み進める力を養う。 ③英語で積極的に自分の考えを伝えるためコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけさせる。						

(注)評価の観点とは、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	内容のまとめ	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
1	4	[題材内容] ザンビアのバナナの茎から作られるバナナペーパーへの日本の伝統技術貢献に関する講義	Lesson 5 Banana Paper	[言語材料] 関係代名詞(主格), 関係代名詞(目的格), S+seem+to不定詞 [言語の働き] 質問する, 説明する, 理由を述べる, 誘う	○		○	13	・単元ごとの課題 ・口答による重要事項の確認 ・授業に取組む姿勢、意欲、出欠状況 ・長期休業中の課題 ・定期考査・実力テスト 以上を点数化し、総合的に評価する。
	5	[題材内容] 人間の興味深い行動パターンに関する実験の手順や結果を解説する雑誌記事	Lesson 6 Patterns in Human Behavior	[言語材料] It+be動詞+形容詞+that節, S+V[be動詞以外+C], S+V+O+C[形容詞] [言語の働き] 質問する, 説明する, 発表する, 提案する	○	○	○	14	
	6	[題材内容] プラスチックがもたらす環境破壊に関する論説文	Lesson 7 No Plastic or No Future	[言語材料] 関係副詞where, 関係副詞when, 関係代名詞what [言語の働き] 質問する, 理由を述べる, 描写する, 説明する, 発表する, 報告する	○		○	24	
2	8	[題材内容] イギリス人ALTIによるフィッシュ・アンド・チップスの歴史と食料資源に関する発表	Lesson 8 Oh My Cod!	[言語材料] 現在分詞の分詞構文, 関係代名詞の非制限用法, 過去完了形 [言語の働き] 質問する, 説明する, 報告する, 発表する		○	○	24	
	9	[題材内容] 世界中の若者の中で人気が出てきているeスポーツの実況中継	Lesson 9 Is E-sports a Real Sport?	[言語材料] S+V[知覚]+O+[現在分詞, 原形不定詞], S+V[使役]+O+C[原形不定詞], S+V+O ₁ +O ₂ [if などの節] [言語の働き] 質問する, 理由を述べる, 意見を言う, 説得する, 発表する	○		○	24	
	10	[題材内容] 写真家ヨシダナギさんに関する雑誌記事	Lesson 10 Being Different Is Beautiful	[言語材料] wish+仮定法過去の節, 仮定法過去のas if節, 仮定法過去のif節 [言語の働き] 説明する, 仮定する, 意見を言う, 発表する, 報告する[言語材料] wish+仮定法過去の節, 仮定法過去のas if節, 仮定法過去のif節	○		○	30	
3	11	[題材内容] 2019年に引退を表明したイチローに宛てた、あるチームメイトからの手紙	Optional Reading THANK YOU, ICHIRO	[言語材料] 既習事項 [言語の働き] 説明する, 理由を述べる, 共感する [技能]筆者の気持ちを追いつながら、必要な情報、書き手の意図、概要や要点を捉えたり、論理性に注意して手紙を読んだ感想を論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	○	○	○	30	
	12				○		○		
	1				○	○	○		

105

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・小テスト	ノート・レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	10	10		60	10		10					100	40
Ⅱ 思考・判断・表現		10		60	10		10		10			100	40
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度	20	10		10			30	10	10		10	100	20
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												

令和7年度 「英語コミュニケーションⅡ」学習指導計画

学科	メカニカル工学科・電気科・建築科			学年	3	単位数	2	履修	必修
教科	英語		科目名	英語コミュニケーションⅡ			時数	70	
教科書名(発行所)	『Power On English Communication II』(東京書籍)		副教材(発行所)	Power On English Communication II スタディノート』(東京書籍)					
目標	①幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解することができる。 ②幅広い話題について、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができる。 ③幅広い話題について、積極的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。								

(注)評価の観点とは、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	内容のまとめ	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法	
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ			
1	4	[題材内容] ストリートピアノについての テレビレポート [言語の働き] 説明する、報告する、紹介 する、発表する	Lesson 1 Play Me, I'm Yours	助動詞+動詞原形、受け身、S+V[be動詞以外]+C	○		○	12	・単元ごとの 課題 ・ロ答による 重要事項の 確認 ・授業に取組む 姿勢、意欲、 出欠状況 ・定期考査・実力 テスト 以上を点数化し、 総合的に評価す る。	
	5									
1	6	[題材内容] 現代のファッション業界に ついてのニュース記事。 ファストファッションの問題 点やエシカルファッション について考える。 [言語の働き] 説明する、理由を述べる、 紹介する、発表する	Lesson 2 Ethical Fashion	S+V+O+C[形容詞], S+V[使役動詞]+O+C[原形不定詞]	○	○	○	16		
	7									
2	8	[題材内容] ラグビー選手のリーチ・マ イケル選手へのインタ ビュー [言語の働き] 質問する、説明する、紹介 する、感謝する	Lesson 3 One for All, All for One	現在完了形、過去完了形、仮定法過去のif節	○		○	14		
	9									
2	10	[題材内容] 日本の自動販売機につい てのオンライン記事 [言語の働き] 説明する、紹介する、意見 を述べる、発表する、質問 する	Lesson 4 Vending Machines	関係代名詞(主格),関係代名詞の非制限用法、関係代名詞(目的格)	○	○	○	16		
	11									
3	12	[題材内容] ユニバーサルデザインの フロント、ブレイルノイエをその開発 者の高橋鴻介氏へのインタビューに ついての雑誌記事 [言語の働き]質問 する、例示する、提案する、発表す る	Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille Neue	助動詞+受け身、S+V+C[分詞],S+V+O[if節], It+seems [appears]+that 節						12
	1	[題材内容] 2024年に新しく発行さ れる紙幣にまつわる話やキャッシュレ ス化についてのオンライン記事 [言 語の働き]説明する、意見を述べる、 賛成する、反対する、発表する、質問 する	Lesson 6 New Banknotes	It is [was] said that 節、形式目的語itとthat節、形式目的語itとto 不定詞、助動詞+have+過去分詞	○	○	○			
	2									
	3									

70

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・ 小テスト	ノート・ レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	10	10		60	10		10					100	40
Ⅱ 思考・判断・表現		10		60	10		10	10				100	40
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度	20	10		10			30	10	10		10	100	20
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												

令和7年度 「上級英語」学習指導計画

学科	商業科・生活福祉科・食物栄養科	コース		学年	3	履修	学校設定科目
教科	英語	科目名	上級英語	単位数	2	時数	70
準教科書名(発行所)	『UNITE 英語総合問題集 STAGE 2』(数研出版)			副教材(発行所)			
目標	「英語コミュニケーションII」で学ぶ内容を更に深化させて、読解力、構文把握力を向上させつつ、他の3技能(聞く・話す・書く)を学習し、進路 志望実現へ向けて、且つ、進路決定後も進学先での授業に対応できる総合的な英語力をつけることを目標とする。						

(注)評価の観点とは、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	学習内容	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
1	4	文型:文の構成要素-5文型	Lesson 1 「カルチャーショック」とは	文の構成要素-5文型を学習し、文化に関する英文を理解する。	○	○	12	・単元ごとの課題	
	5	時制:基本時制、進行形	Lesson 2 アニマルセラピーの効果	基本時制、進行形を学習し、福祉・医療分野の英文を理解する。					
	6	完了形:現在・過去・未来の完了形 助動詞:基本的な助動詞、<助動詞+hove+過去分詞>の形	Lesson 3 水中央栽培の先駆者 Lesson 4 ホストファミリーへのメールとその返信	現在・過去・未来の完了形を学習し、産業・仕事分野の英文を理解する。 基本的な助動詞及び、<助動詞+hove+過去分詞>の形を学習し、コミュニケーションに関する英文を理解する。					
	7	受動態:基本的な受動態・注意すべき受動態	Lesson 5 将棋とチェスの由来	基本的な受動態・注意すべき受動態を学習し、歴史に関する英文を理解する。					
2	8	不定詞(1):<to+動詞の原形>の基本的用法	Lesson 6 傘の歴史	<to+動詞の原形>の基本的用法を学習し、発明に関する英文を理解する。	○	○	14	・口答による重要事項の確認 ・授業に取組む姿勢、意欲、出欠状況	
	9	不定詞(2):不定詞の意味上の主語、原形不定詞・完了不定詞 動名詞:基本的用法、動名詞の意味上の主語・完了動名詞	Lesson 7 教室でのスマートフォン使用 Lesson 8 セルフィーが心にも与える影響	不定詞の意味上の主語・原形不定詞・完了不定詞を学習し、テクノロジーに関する英文を理解する。 動名詞の基本的用法・動名詞の意味上の主語・完了動名詞を学習し、心理に関する英文を理解する。					
	10	分詞:形容詞的用法、分詞構文 準動詞のまとめ:不定詞・動名詞・分詞	Lesson 9 スピーチコンテストの案内 Lesson 10 生産物の販売と売り上げ	分詞の形容詞的用法、分詞構文を学習し、学問に関する英文を理解する。 不定詞・動名詞・分詞を学習し、経済に関する英文を理解する。					
	11	比較:原級・比較級・最上級	Lesson 11 外国人観光客の増加	比較の原級・比較級・最上級を学習し、観光に関する英文を理解する。					
3	12	関係詞(1):関係代名詞 関係詞(2):関係副詞・関係詞の継続用法	Lesson 12 ナスカの地上絵 Lesson 13 イタリア料理店の広告	関係代名詞を学習し、伝統・文化に関する英文を理解する。 関係副詞・関係詞の継続用法を学習し、情報伝達に関する英文を理解する。	○	○	12	・長期休業中の課題 ・定期考査・実力テスト 以上を点数化し、総合的に評価する。	
	1	仮定法(1):仮定法過去・仮定法過去完了 仮定法(2):願望を表す表現	Lesson 14 地震を予知する動物 Lesson 15 キャンパスでの会話	仮定法過去・仮定法過去完了を学習し、災害に関する英文を理解する。 仮定法の願望を表す表現を学習し、学校生活に関する英文を理解する。					
	2								
	3								

70

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・小テスト	ノート・レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	25	20		40	15							100	25
Ⅱ 思考・判断・表現				30			40		30			100	25
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度				15			40	5	30	10		100	50
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												